

## ふうせんかずらの啓発活動報告

2025年1月26日(日)里親制度説明会を開催し、無事に終了いたしました。20名の参加者がありました。

2020年に作成した相模原市の『もっと知ってほしい!里親制度』のDVDを少し改訂し、見てもらう以外に皆様に出るだけわかりやすく具体的に里親制度について資料を使用しながらお話しさせていただきました。

個別の相談会には9組の方がご参加いただき、里親として登録を考えようとする方々の様々な質問に答えました。

この1年様々な箇所で開催活動させていただきましたことを写真でになりますが報告し、ご協力いただきました先の皆様に感謝申し上げます。

2025年度も気持ちを新たに広報・啓発活動を行ってまいります。宜しくお願い致します。

(ふせんかずら 内山)



相模湖での啓発活動



相模大野駅前での啓発活動



図書館での啓発活動



緑区合同庁舎での啓発活動

**<問い合わせ先>**  
相模原市里親養育包括支援センター  
「ふうせんかずら」  
〒252-0231 相模原市中央区相模原5-1-20  
南栄ビル402 電話 042-704-8433  
(平日 土日祝日 午前9時～午後6時)

ふうせんかずら  
ホームページ



## 苦情報告(2024年11月~12月)

①11月6日(水)、保護者より以下の内容の苦情を頂きました。

**<申し立て内容>**

職員から乱暴な言葉を言われた。子どもが怖がっている。

**⇒職員として不適切な言動だったことを謝罪しました。**  
この事例を職員全体に周知すると共に職員の不適切な対応について教育・訓練を行いました。

②12月18日(水)、匿名で以下の内容の苦情を頂きました。

**<申し立て内容>**

・乳児を呼び捨てで呼んでいた。  
・散歩バギーのシートベルトを装着せず散歩をしていた。  
・車が通る道で、子どもと手を繋がずに散歩をしていた。  
・散歩先で帰る際、バギーに乗りたがらない乳児に対して背中を見せ、置いていく素振りを見せていた。  
・ご飯を食べ終わった子どもに職員が目が行き届いていないように感じられた。

**⇒乳児課会議の中でグループ討議を行い、振り返りを行いました。**  
散歩バギーのシートベルト装着、子どもの呼称等指導・教育しました。

## ご寄付お礼【2024年10月~12月】

平野 素紀 様/株式会社セクメット 瀬戸 誠 様/豊浦 正道 様/  
公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会 様/門倉 松雄 様/  
株式会社 MOTTERU 様/相武台リハビリデイサービス 様/株式  
会社スマイル 代表取締役 井上 廣一 様/眞部 良之 様/株式会  
社ザ・シティ相模大野店 様/ニラク海老名本郷店 様/石渡 博 様/  
一般社団法人 日本レコード協会 広報部 様/井上 ゆわ子 様/  
坂本 龍馬 様/菅沼洋服店 菅沼 丈夫 様/全国シャンメリー共同  
組合 様/渋谷 李沙 様/日本鏡餅組合 理事長 樋口 元剛 様/  
Hotto Motto 様/菱沼 経真 様/相羽 文子 様/サンラッキー  
相模原 様/松澤 義明 様/高橋 勉 様/株式会社アーキフィオーレ 様  
/株式会社MEIHO 様/株式会社三和 齊木 雄 様/平田 俊博 様  
/萩原 寛明 様/日広建設 株式会社 様/小沢 加代子 様/ドミノ  
ピザ相模が丘店 様/神奈川トヨタ自動車 株式会社 様/川嶋 修三 様  
/株式会社三光ホーム 豊崎 道則 様/鈴木 由郎 様/株式会社  
WORLD G8 ten-天 Qoo-空 ゴルフコンペ/服部 俊 様/藤壺 弘樹 様/  
和田 修房 様/笠木 王子 様/濱野 公一 様/たけちゃん夫婦 様/  
みつちゃん 様/伊藤 拓也 様/株式会社 美管理 代表 Kie 様/  
株式会社トムス・エンタテインメント 様/株式会社 三景 代表  
取締役 角谷 豊人 様

いつも熱いご支援、ありがとうございます。

# 相模原南児童ホーム通信



## 一緒に働いてくれる仲間を!

乳児院や児童養護施設で働く職員の人材確保が全国的にも大変厳しい状況です。相模原南児童ホームにおいても例外ではなく、小規模ユニット(1ユニット6人~8人)で取り組むことで得られる職員の加配が、人材確保ができていないために配置ができていない状況です。

職員がいないことで、子ども達にしわ寄せがいくためにも、できるだけ多くの方に乳児院や児童養護施設のことを理解していただき、私たちと一緒に働いてくれる仲間を増やしていきたいと思っております。お気軽にお問合せ頂けますと幸いです。



相模原南児童ホーム 所長 曾我 幸央

## 「子どもと一緒に取り組む」 入職1年目

児童養護施設で働き始めた時は、施設にいる子どもはどんな子なのか不安になる事もあり、どう関わったら仲良くなれるかを考えていました。実際現場に入ってみると子ども達から話しかけてくれたり、先輩方から「〇〇ちゃんはこれが好きなんだよ!」とアドバイスを貰い、アドバイスされた事を活かして取り組んでいます。時には子ども達から非難される事もありますが、先輩方が「気にしないでいいよ」「大丈夫?」と心配し相談を受けてくれて気持ちも軽くなりました。大変な事もありますが、良い事もあります。子どもの苦手な事を一緒に練習し「〇〇さん、出来るようになったよ!」と話しかけてくれた時は自分のことのように嬉しくなり、この仕事のやりがいを感じています。



←中心会 求人情報はこちら

## 餅つき大会を開催しました。



新しい年を迎え、子ども達と餅つき大会を開催しました。子どもの頃に見ていた、臼と杵を用いた餅つきを、計画立てて実際に行うとなると想像よりもはるかに大変でした。私たち自身が子どもの頃に経験したことを子ども達にも経験として味わってほしい、少しでも思い出として心に残してほしい、そんな気持ちでいっぱいでした。

職員が臼と杵についている姿を見て、「やってみたい!」と子ども達が集まりました。杵を持ち上げるとその重さにほとんどの子どもが驚いていましたが、「よいしょ!」「いい感じ!」と励まし合い、

みんなで交代しながらたくさんの餅をつきました。ついた餅はきなこやあんこ、みそ、お雑煮、チョコレートなど様々な味で楽しみました。

単に餅をつくという作業に過ぎませんが、本当に多くの力が必要でした。多くの力が合わさり、そこにはたくさんの笑顔が溢れていて、終えた後は職員側が大きな達成感に包まれました。

私自身、多くの季節行事に触れて育ってきました。昔の人が考えたものなんて古臭いと思う行事や文化があるかもしれませんが、私は自分が経験したものをこれからも大切に、子ども達に同じように伝えていきたいなと思っています。(児童課 二瓶)



## 江ノ島へ旅行に行きました

12月初旬、昨年に引き続き、2回目となる1泊2日での江ノ島旅行に行ってきました。

この日に向けての子ども達の体調管理に気を付けてきましたが、今年は残念ながら1ユニットのみでの旅行になってしまいました。

開園と同時に江ノ島水族館に行き、見たこともない大きな魚にびっくりして泣き出す子、イルカのショーに拍手をしたり、その横で歩き疲れて寝てしまう子、皆初めての体験に泣いたり笑ったりしながら楽しむことが出来ました。

宿泊先では、いつもと違った物に興味を示し、担当と一緒に大きなお風呂に入ったり、ベッドで朝まで一緒に寝たことも普段ではできない経験になったと思います。

子ども達の喜ぶ顔が沢山見られてとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。(乳児課 中島)

## グーチョキパーの皆さん、ありがとうございました。



12月17日(火)に相模原市内で活動されている人形劇グーチョキパーさんが、0歳から5歳の子ども達に人形劇やパネルシアターを披露してくれました。グーチョキパーさんは、10年来、ホームの子ども達をはじめ、親子サロンに参加して下さった地域の子どものにも素敵な人形劇を披露してくれました。今回で最後の公演になりました。

長年にわたり、子ども達のために有難うございました。(所長 曾我)

## 乳児課のクリスマス会

待ちに待ったクリスマス会。子ども達はサンタさんに会えること、パーティーで大好きなケーキ、大好きな物を食べられることを何日も前から心待ちにしていました。今年度はクリスマス食の食材を一緒に買いに行き、パーティーで何を食おうか…わくわくしながらみんなで楽しく食材を選ぶことができました。

クリスマス会当日、いざサンタさんが登場するとびっくりして固まってしまう子、泣き出してしまつた子もたくさんいましたが、それでも自分だけの特別なプレゼントをもらうことができ、とても嬉しそうにしていました。

夕食時には自分たちで買いに行った大好きなものをあれも、これも、とお腹がはちぎれてしまいそうな程たくさん食べ、とっても満足そうな笑顔がたくさん見られました。最後にパネルシアターでは子ども達も参加し、サンタさんになったりトナカイになったり最後まで子ども、職員みんなで楽しむことが出来たクリスマス会となりました。(乳児課 杉本)



## 子ども達の生活の様子

# 職員だより



## 本場寿司職人が教える 寿司を皆で食べる会

12月29日(日)にまるしげ不動産荒川様のご厚意で寿司職人の中村様を呼んで頂き、子ども達に新鮮で美味しいお寿司をご用意頂きました。ホームでは生のお魚を食べる機会が少ない為、子ども達は大喜びしながら自分で好きなネタを選び、握り方を教えてもらいお寿司屋さんのように子ども達同士で振舞ったりしていました。子ども達にとってとても貴重な体験をさせて頂きました。有難うございました。(児童課 小林)



## 健康管理課の仕事

相模原南児童ホーム 健康管理課は現在看護師5名で1階の医務室で働いています。毎日、乳児担当と児童担当に分かれそれぞれのユニットに行き子どもと関わりながら体調や薬の管理をしています。乳児課と児童課では看護師の動きに違いがあるので情報収集をしっかりと行い協力しながら業務を行う必要があります。乳児課は一日を通してユニットにいたることが多く体調管理の他に皮膚ケア、与薬、入浴介助などを行ったり急な体調不良時や定期通院にも引率しています。児童課は平日の日中は子ども達は学校や幼稚園に行っているため、ラウンドの時にユニット職員から情報を得たり下校後に様子を見に行ったりします。学校帰りに医務室に寄ってくれる子どももいてそこでのコミュニケーションも大切にしています。

薬の管理の他にアレルギーチェック・調乳管理・予防接種・健康診断のスケジュール管理・自立支援計画の作成にも取り組んでいます。月に2回の往診も大切な業務の一つです。医療的側面から子どもたちを支援できるように日々努力しています。(健康管理課 岩井)

